

年男・年女 巳年生まれは、72,900人

- 令和7年 新年にちなんで - (香川県人口移動調査による推計)

<トピック>

巳年生まれは72,900人 干支別人口では第10位
巳年生まれでは昭和28年生まれ(72歳)と昭和52年生まれ(48歳)が最も多い

巳年生まれは72,900人 干支別人口では第10位

令和7年1月1日現在の干支別人口を推計すると、巳年生まれは72,900人で、香川県の同日現在の推計人口915,600人に占める割合は8.0%となっています。

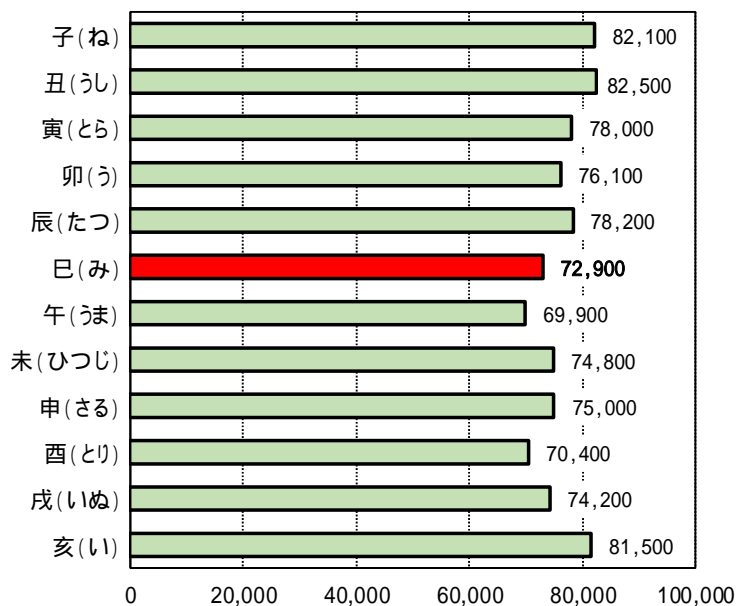
香川県の総人口を十二支別にみると、丑年生まれ(82,500人)が最も多く、次いで、子年生まれ(82,100人)、亥年生まれ(81,500人)などとなっており、第1次ベビーブーム(昭和22年~24年)世代や第2次ベビーブーム(昭和46年~49年)世代が含まれるこれらの干支が上位を占めています。

(表1, 図1)

表1 十二支別人口

十二支別	人口 (人)	総人口に 占める割合	人口 順位
総数	915,600	100.0 %	
子(ね)	82,100	9.0	2
丑(うし)	82,500	9.0	1
寅(とら)	78,000	8.5	5
卯(う)	76,100	8.3	6
辰(たつ)	78,200	8.5	4
巳(み)	72,900	8.0	10
午(うま)	69,900	7.6	12
未(ひつじ)	74,800	8.2	8
申(さる)	75,000	8.2	7
酉(とり)	70,400	7.7	11
戌(いぬ)	74,200	8.1	9
亥(い)	81,500	8.9	3

図1 十二支別人口



(人)

已年生まれでは昭和 28 年生まれ（72 歳）と昭和 52 年生まれ（48 歳）が最も多い

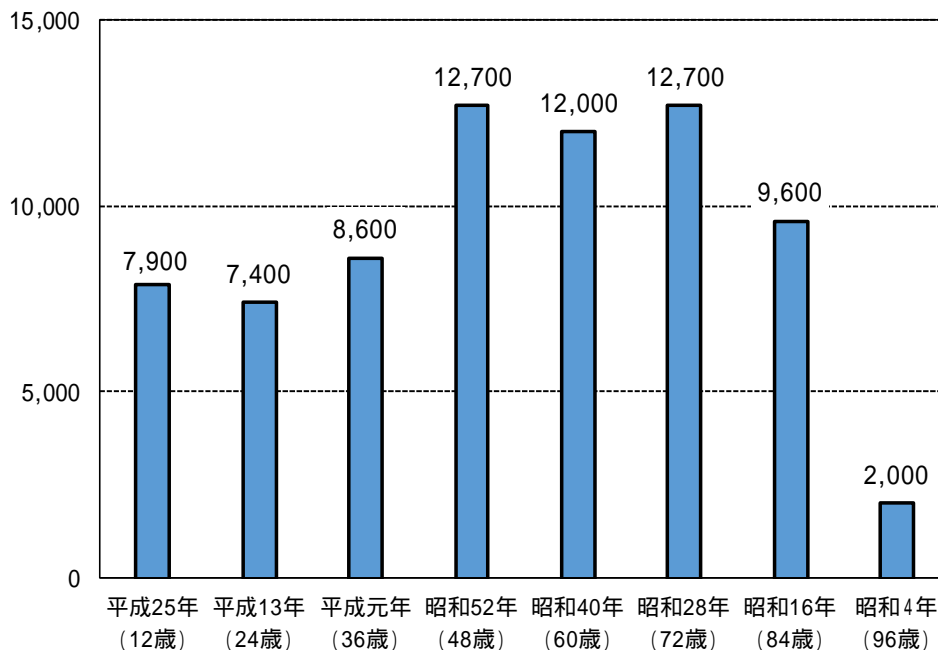
已年^み生まれの人口を出生年別にみると、昭和 28 年生まれ（令和 7 年中に 72 歳になる人）と昭和 52 年生まれ（同 48 歳になる人）が、12,700 人で最も多く、次いで、昭和 40 年生まれ（同 60 歳になる人）が 12,000 人などとなっています。

また已年^み生まれの人口を男女別にみると、男性は 35,300 人、女性は 37,600 人となっており、女性が 2,300 人多くなっています。（表 2、図 2）

表2 已年^み生まれの人口

生まれた年・年齢		男女計		男		女	
		(人)	割合 (%)	(人)	割合 (%)	(人)	割合 (%)
総数	-	72,900	100.0	35,300	100.0	37,600	100.0
平成25年 (2013年)	12歳	7,900	10.8	4,100	11.6	3,800	10.1
平成13年 (2001年)	24歳	7,400	10.2	4,000	11.3	3,400	9.0
平成元年 (1989年)	36歳	8,600	11.8	4,400	12.5	4,200	11.2
昭和52年 (1977年)	48歳	12,700	17.4	6,400	18.1	6,300	16.8
昭和40年 (1965年)	60歳	12,000	16.5	5,800	16.4	6,200	16.5
昭和28年 (1953年)	72歳	12,700	17.4	6,100	17.3	6,600	17.6
昭和16年 (1941年)	84歳	9,600	13.2	4,000	11.3	5,600	14.9
昭和4年 (1929年)	96歳	2,000	2.7	500	1.4	1,500	4.0

図2 出生年別 已年^み生まれの人口
(人)



《取扱上の注意》

- ・ 令和 7 年の干支別人口は、香川県人口移動調査による令和 6 年 10 月 1 日現在の年齢別人口をもとに、令和 7 年 1 月 1 日現在までの自然動態及び社会動態による年齢別人口増減数を推計して算出したものです。
- ・ 図及び表中の年齢は、令和 7 年に誕生日を迎えた時の年齢です。
- ・ 干支別人口は、1 月 1 日現在の推計のため、令和 7 年生まれの已年の人は含まれません。
- ・ 香川県人口移動調査では 100 歳以上の各歳別データがないため、100 歳以上の已年^み生まれの人口は掲載していません。
- ・ 構成比については、四捨五入処理の関係上、全体とその内訳の合計が一致しない場合があります。